

ふしょうっこ日記

令和 7 年5月22日

「図書室で読書を楽しむ様子」

今日の昼休みに図書室をのぞいてみました。図書室に近づいても静かだったので、人が少ないかな…と思いながら入ると、図書室後方の椅子の全てに、子供たちが座り、読書をしていました。集中している様子が



素晴らしく、時々笑顔になりながら読んでいる姿はたいへん微笑ましいです。

本校の図書室には、PTA 図書ボランティアさんのお力添えがあります。読み聞かせをしていただいたり、本の整理をしていただいたり、学級文庫の本を考えていただいたりしています。いつもありがとうございます。

読書をする、と、下記のようなよいことが起こると言われています。

読書は、新しい知識や視点を得ることができます。

読書は、想像力や創造力が刺激されます。

読書は、脳を刺激し、論理的思考力や集中力を高めます。

読書は、異なる価値観や文化に触れることで、視野が広がります。

読書に没頭することで気持ちが落ち着き、ストレスを軽減することができます。

本に触れる機会を増やしていけるといいなと思います。

